

平成 21 年 6 月 10 日現在

研究種目：基盤研究（C）
 研究期間：2006～2008
 課題番号：18520103
 研究課題名（和文）岐阜県地芝居及び芝居小屋の現状調査とデジタル・アーカイブ化に関する基盤的研究
 研究課題名（英文）A survey of the current situation of local kabuki theaters and plays in Gifu Prefecture, and a study of the establishment its archives in digital form
 研究代表者 持田 諒（MOCHIDA RYOU）
 岐阜女子大学・文化創造学部・教授

研究成果の概要：岐阜県には地歌舞伎保存会が28座ある。研究代表者は、30年に亘る人間国宝を中心とした歌舞伎・文楽等伝統芸能の舞台監督体験を踏まえ、地芝居及び芝居小屋の現状調査を2006年から2008年の3年次に亘って実施した。又、それらを支える技術職人が数年にして他界していくことも痛感、一人の職人に秘められた時代層も同時に消滅することを痛感した。調査に当たっては古老の聞き書き、映像収録を重視し後世の生きた教材とした。又、未調査の籠殿型農村舞台の撮影、実測も実施した。

交付額

(金額単位：円)

	直接経費	間接経費	合計
2006年度	1,600,000	0	1,600,000
2007年度	1,100,000	330,000	1,430,000
2008年度	800,000	240,000	1,040,000
年度			
年度			
総計	3,500,000	570,000	4,070,000

研究分野：

科研費の分科・細目：

キーワード：(1) 演劇 (2) 古典芸能 (3) 地芝居 (4) 古老 (5) 芝居小屋

1. 研究開始当初の背景

県内には、文献として「美濃の地歌舞伎」など優れた調査本や地歌舞伎指導者の個人的紹介本、概論書、芝居小屋実測図を含めた調査研究書も数点あり夫々の視点で価値ある。文献であった。

2. 研究の目的

研究代表者は舞台現場人の体験を踏まえて「地芝居に今生きている人々や今ある風土」を「呼吸する生きた時代層」として映像収録（文書も）して、未来の若者たちへの生きた教材とすることを目的とした。

3. 研究の方法

調査に当たっては、現地での下調査を踏まえて祭礼（奉納）当日までの稽古風景や芝居小屋の舞台、楽屋、奈落（地下）や客席、客席の上方の太い梁の実態など古い地芝居小屋ならではの特異性（落書きも）を余すところなく映像記録（動画・静止画ともにデジタル）と、古老からの聞き取りも古形の演技披露も含めて同時に映像収録した。又、籠殿型の古い農村舞台も映像収録、古い大道具や小道具等発見したものは全て手実測した。

4. 研究成果

県内で古い歴史を持ち、今なお旺盛な活動を

続ける6座と異形な地芝居の形態をとる3座を研究調査の対象とし、各座夫々に下記の調査及び撮影（デジタル映像）を実施した。

A、調査対象

1、芝居小屋について

①環境②小屋内部の舞台、楽屋、壁面の落書き、客席、梁や花びら張り出しの客席上空。

2、演技について

子供歌舞伎・大人歌舞伎いずれの場合も

①読み合わせ、立ち稽古、三味合せ（舞台稽古）などの稽古風景

②奉納（公演）当日の早朝の儀式から公演に向けての扮装準備、客席に入る人々の風景など試楽（しんがく）、本楽（ほんがく）の状況。

3、関係者（古老）の聞き取り

当座の歴史から古い型の演技など古くから当地に遺されてきた生きた財産を多くの古老から多角的に収録

B、調査対象団体（保存会）（岐阜県）

①村国座・・・各務原

②相生座（美濃歌舞伎）・・・瑞浪市

③白雲座・・・下呂市門和佐

④鳳凰座・・・下呂市御厩野

⑤高雄歌舞伎・・・郡上市八幡町

⑥東濃歌舞伎中津川保存会・・・中津川市

⑦揖斐川子供歌舞伎（山車による「車山芸」）・・・揖斐川町

⑧吉田伊勢神楽（獅子芝居）・・・郡上市八幡町

⑨伏屋獅子芝居・・・羽島郡岐南町

C、旧農村舞台調査（実測）

①野志の寵殿型農村舞台の内部撮影と実測（岐阜県恵那市明智町野志）

②熊野会館

熊野神社境内にある。旧くは寵殿型舞台として土地の人々に地芝居・買芝居を提供してきた。映画館になった後改築したが永く使用されていない。本花道、仮花道を持つ。80代の宮司を中心に神社役員による旧き時代の「熊野座」についての座談を映像収録。

<研究成果の結び>

①以上の記録をV・H・Sビデオテープ76巻、静止画4、158点に収録した。

②図書としてまとめた

「岐阜県の地芝居を育む人と風土」
(A4版184頁)

5. 主な発表論文等

(研究代表者、研究分担者及び連携研究者には下線)

[雑誌論文] (計 2 件)

1、持田宗周 (諒)

「美濃人の心魂—地芝居を育む人の心」

(村国座平成の大修理) (2009年)

(159頁～167頁) 2009年、査読無

2、持田宗周 (諒)

「この山、この川、この風にして」

十六銀行経済月報 (11) (2007年)

(29頁～34頁) 査読無

[学会発表] (計 2 件)

1、持田宗周 (諒)

「文化財・地域文化等のデジタル・アーキビスト用教材の整備 (1)」

日本教育情報学会 (2006.8.27) (岡山理科大学)

2、持田宗周 (諒)

「岐阜県の地芝居を育む人と風土調査研究」

日本教育情報学会 (2007.8.21) (常盤大学)

[図書] (計 2 件)

1、持田 諒 (岐阜女子大学) (青山印刷所)

「岐阜県地芝居調査研究—岐阜県の地芝居を育む人と風土—」 2009年 (184頁)

2、持田 諒 (岐阜女子大学地域文化研究書)

「岐阜県の地芝居ガイドブック」共著
(72頁～75頁、104頁～107頁/140頁)

[産業財産権]

○出願状況 (計 件)

○取得状況 (計 件)

[その他]

6. 研究組織

(1) 研究代表者

持田 諒 (MOCHIDA RYOU)

岐阜女子大学・文化創造学部・教授

研究者番号 30424906

(2) 研究分担者

三宅茜巳 (MIYAKE AKEMI)

岐阜女子大学・文化創造学部・教授

研究者番号 90209875

(3) 連携研究者

